

R元年度 指定管理者導入施設 管理運営評価シート

1 評価対象施設の概要

施設名称	生駒市デイサービスセンター 幸楽				
所在地	生駒市北新町3番1号				
指定管理者名	社会福祉法人生駒市社会福祉協議会	指定期間	開始日	平成 28 年 4 月 1 日	
利用料金制適用区分	利用料金制		終了日	令和 3 年 3 月 31 日	
選定方法	公募	評価実施年	指定期間 5 年のうち 4 年目		
設置目的	老人福祉法（昭和38年法律第133号）第15条第2項の規定により、本市に老人デイサービスセンターを設置				
主な実施事業等	入浴、食事の提供、機能訓練、介護方法の指導等を行う事業その他市長が必要と認める事業。				

2 利用実績

利用区分等	単位	予定(計画・目標)	利用実績	対前年度比	増減の理由等
要介護者	人	5,500	5,210	109.3	利用者数の増加
通所型介護予防	人	1,500	1,113	99.4	
通所型サービスA	人	350	358	110.4	利用者数の増加

3 事業収支

		事業計画	事業報告(実績)	(参考)前年度実績
収入計	A	90,004,000	71,691,740	74,939,868
指定管理料		0	0	0
利用料金収入	C	73,268,000	55,654,707	51,492,467
自主事業収入		0	0	0
その他		16,736,000	16,037,033	23,447,401
支出計	B	93,114,000	77,541,707	83,454,752
指定事業費		93,114,000	77,530,751	83,436,086
うち人件費	D	59,820,000	52,738,199	54,439,107
うち再委託料	E	5,720,000	4,984,320	4,886,881
自主事業費		0	10,956	18,666
事業収支	A-B	-3,110,000	-5,849,967	-8,514,884
利用料金比率	C/A	0.814	0.776	0.687
人件費比率	D/B	0.642	0.680	0.652
再委託費比率	E/B	0.061	0.064	0.059
補足説明(必要に応じて記入)				

※人件費(D)及び再委託料(E)は主な支出内訳のため、DとEの合計額が指定事業費にはなりません。

4 利用者の意見把握状況

利用者の意見把握の実施の有無	有	実施方法	利用者アンケート・意見箱の設置・その他()
実施結果	意見内容等		対応実績等
	別紙のとおり(アンケート結果)		生駒市社協ホームページにて実施結果を公表している。実施結果をデイサービス職員のなかで情報共有し、日々のレクリエーション等に反映させている。

5 管理運営状況評価

施設の設置目的の達成（有効性）	
施設の目的や特性等に合致した管理運営（事業計画に則った管理運営、施設の有効活用による設置目的の達成等）	
指定管理者による自己評価	健全な介護保険事業所としての管理運営を行うとともに、生駒市からの通所型サービスC（パワーアップPLUS教室）を受託し、同事業にボランティアを活用するなど、公共施設の特性を活かした有効活用にも取り組んでいる。
市の評価	通所型介護施設として、利用者の日常生活におけるケアをはじめ、パワーアップPLUS教室等介護予防について積極的に取り組み、市民から必要とされる施設運営を目指し努力いただいている。
市民の平等な利用の確保（平等な利用への配慮、公平で適切な利用者の決定等）	
指定管理者による自己評価	介護保険制度に則り、市民に対し平等な利用を確保している。
市の評価	介護保険制度及び市条例等を遵守し、市民の平等な利用の確保に努めていただいている。
利用者の満足度（利用者の意見把握結果による満足度の状況、意見等に対する取組状況、苦情等に対する対応等）	
指定管理者による自己評価	日々の振り返りのミーティング、利用者個別のケース会議等によりサービス計画書を作成しサービスを提供している。また、利用者アンケートを毎年行い、利用者の満足度向上に努めている。苦情については、法人にて苦情申出窓口、第三者委員を設置している。
市の評価	ミーティングや、ケース会議により職員間の情報共有に努めておられ、利用者アンケートの結果からも、利用者の満足度向上に努めていることがわかる。苦情についても、適切に対応いただいている。
経費の縮減等の効果（効率性）	
経費の縮減等（経費縮減の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	施設の管理面では、夜間警備を機械警備にするとともに、施設管理業務の委託を福祉センターを含めた一般競争入札を実施し、経費削減に努めた。また、生駒市環境マネジメントシステムを導入し節電等にも努めている。
市の評価	当市の環境マネジメントシステムに則り、節電を行っているほか、一般競争入札を実施し、施設管理の経費削減にも努めていただいている。
収入の増加（収入増加の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	令和元年度から体験利用の受入れを開始し、サービス利用促進につなげている。また、市からの受託事業を積極的に受ける等収入増加に努めている。しかし現在、新型コロナウイルス感染拡大により、利用者数の変動が懸念される状況にある。
市の評価	利用者の増加に向けた取り組みをすすめられ、利用者の増加につながっている。新型コロナウイルス感染症予防対策等が必要となり、施設運営への支障が懸念されるが、今後とも利用促進につながる工夫に努めてください。
適正な施設の管理運営（適正性）	
施設の管理運営の状況（適正な人員配置、従業員の能力・資質向上、広報活動、環境行動の取組状況、地域との連携等）	
指定管理者による自己評価	県の指定基準を満たす人員配置を行っている。また、広報活動についてはホームページを利用し情報提供を行っている。さらに職員を対象とした研修会を定期的開催するなど職員の資質向上に努めている。
市の評価	職員の人員確保に努力いただくとともに、今後も自主的に研修会を開催するなど職員の資質向上に努めていただいている。また、HPや、チラシを活用し、積極的な広報活動を実施していただいている。
自主事業の取組（施設の有効活用による市民サービスの向上への効果等）	
指定管理者による自己評価	無料の排泄ケア相談所（ミニむつき庵いこま）を設置し、おむつフィッターの資格が利用者・市内の介護家族等を対象に相談対応を行っている。また、利用者・近隣の介護家族等を対象にsalon de kourakuを月1回行っているが、新型コロナウイルス感染拡大防止のために現在は開催を控えている状況にある。
市の評価	自主事業として排泄ケア相談事業に取り組み、利用者やとその家族の支援等に向け、より良い介護サービスの提供に努めていただいている。
安全管理、危機管理体制等（個人情報保護、事故発生時の対応、危機管理体制等）	
指定管理者による自己評価	緊急事故発生時のマニュアルや消防計画の作成、年2回の消防訓練、定期的な消防設備点検を実施し、危機管理体制の強化に努めている。また、個人情報保護に関しては、法人独自で個人情報保護に関する方針を作成し職員に周知の上遵守している。

市の評価

消防訓練や、災害時対応の研修を実施することで、危機管理体制の強化に努めるとともに、法人独自の方針を作成する等、個人情報保護の徹底にも努めていただいている。新型コロナウイルス感染症予防対策等の情報共有に努めていただいている。

サービスの安定的な提供（安定性）	
事業収支（自主事業を含む）の状況（事業収支の妥当性、安定的な事業継続等）	
指定管理者による自己評価	利用者数の増加に努めるとともに事務経費等を削減するなど、可能な限り収支の改善に努めた。また、施設・設備の補修等については抜本的な改修が必要であり、市の施設であることから、年次計画による改修工事を行うことにより施設の寿命も延びることになる。その結果、本会においても安定的な事業継続が可能となってくる。
市の評価	利用者数の増加を図り、収入の増加に努めていただくとともに、利用者へのサービスに支障がない範囲で経費節減に努力いただき、施設の維持管理に努め安定的な事業継続に努めていただいている。

6 指定管理者の財務の状況

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
資産	419,155,575	385,013,829	385,343,827
流動資産	74,493,400	55,189,958	54,083,154
固定資産	344,662,175	329,823,871	331,260,673
負債	110,979,412	104,504,023	98,585,554
流動負債	45,146,154	32,073,316	28,356,041
固定負債	65,833,258	71,980,707	70,229,513
純資産	308,176,163	280,959,806	286,758,273
基本金	3,000,000	3,000,000	3,000,000
事業活動収入	284,371,481	280,801,932	295,529,224
経常収支差額	-25,204,727	-18,983,839	4,588,023

7 指定管理者の経営状況（財務・資産関係指標）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
負債比率 (流動負債+固定負債)/純資産×100	36.0%	37.0%	34.4%
固定比率 固定資産/純資産×100	111.8%	117.4%	115.5%
流動比率 流動資産/流動負債×100	165.0%	172.1%	190.7%
固定長期適合率 固定資産/(純資産+固定負債)×100	92.2%	93.5%	92.8%
総資産回転率 売上高/資産×100	67.8%	72.9%	76.7%
総資産経常利益率 経常利益/資産×100	-6.0%	-4.9%	1.2%

8 総合評価等（今後の業務改善に向けた考え方）

指定管理者による自己評価	社会福祉協議会としての責務を果たすべく、パワーアップPLUS教室の受託をはじめ、介護予防事業に積極的に取り組むことはもとより、自主事業として「ミニむつき庵いこま」等を設置し、介護サービスの向上の一助とするなど、今後も先駆的な介護保険事業所としての運営に努めていく。ただ、施設の老朽化による設備の故障などが増大してきており、利用者に良好なサービスの提供が困難になっているため、市による施設・設備の改修等が是非とも必要である。また現在は新型コロナウイルスの影響により、マスクや消毒液等物品の確保、三密への対策、ボランティアの一時的な受入れ停止、感染症に関する迅速な情報共有等、感染拡大防止のために取り組んでいるところである。
市の評価	市からの受託事業や自主事業等、デイサービス事業以外にも積極的に取り組んでいただき、社会福祉協議会としての役割を果たすべく努力いただいている。 施設の老朽化が、進んできているが、今後も市と連携し、施設の適切な維持管理に努めていただきたい。 また、新型コロナウイルス感染症対策等、施設運営にかなりの負担が生じている状況にある中で、感染者を出すことなく、高齢者の日常生活に支障が出ないよう日々努力いただいていることを高く評価している。